

かわばたの風

ラグビーワールドカップ2019開催に思う事

管理者 太田 さとみ

ラグビーワールドカップ日本2019が南アフリカ優勝で閉幕しました。

最初は興味が無かったため、ロシアとの初戦はニュースで勝敗を知りました。しかし北海道にゆかりのあるリーチ主将のことがテレビで放映されたことから興味がわき、ラグビーの試合をテレビ観戦しましたらすっかり、「にわかラグビーファン」となっていました。ラグビーのおかげで思いがけず秋の夜長を楽しめたことは嬉しい誤算でした。

台風19号の被害後では、試合前に黙とうが行われ、観客も一緒に静寂がスタンドを包み込む様子に感動しました。また、ホスト国である日本の姿勢や応援について連日テレビで称賛されていることと一緒に嬉しく思い、誇らしくもありました。

思いやりとやさしさを持つて相手に接する、そして信じる事、これは何においても人間と関わっていく上ではとても大切で必要である事を、試合を観戦したことで気づかされました。改めて自分に足りないことを知り、益々ラグビーの試合観戦に熱が入りました。

来年は、オリンピックが開催されます。ラグビー熱が冷めない、スポーツに興味を持ったままの気持ちで、オリンピックを楽しみたいと思います。

北海道でマラソン、競歩が行なわれることとなり、わくわく感が一層強まりました。心ひとつに、日本を応援したいと思います。

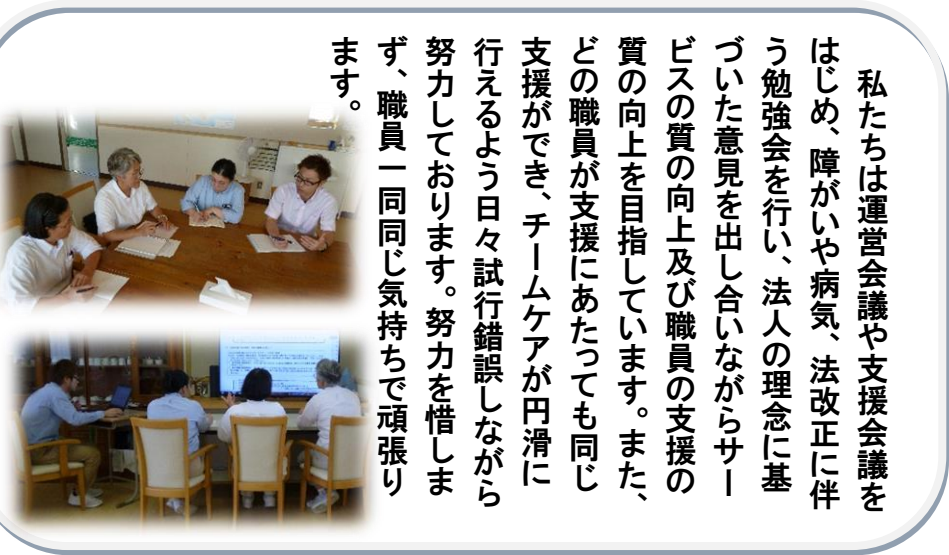
●11月の予定●

- 2日：余暇支援(苫小牧)
- 5日：工賃支給
- 13日：避難訓練
- 18日：ミニ運動会

北海道の短い秋を存分に楽しみ、冬に備えましょう!!

風だより

校庭の紅葉が落ち始める頃になると、空気中にたんぽぽのような綿毛が飛んでいるのを見つけました。▼じっくり見ると「雪虫」という季節を告げてくれるアラムシの一種だそうですね。▼北海道に来て初めて見ました。おしりの所に綿毛をつけてふわふわと飛んでいる小さな虫ですが、もうすぐ雪が舞い降りる事を知らせてくれます。▼四度目の冬になります。寒さにも、雪にも慣れてきました。今年も、どんな冬になるか少し楽しみです。



私たちは運営会議や支援会議をはじめ、障がいや病氣、法改正に伴う勉強会を行い、法人の理念に基づいた意見を出し合いながらサービスの質の向上及び職員の支援の質の向上を目指しています。また、どの職員が支援にあたっても同じ支援ができ、チームケアが円滑に行えるよう日々試行錯誤しながら努力しております。努力を惜しまず、職員一同同じ気持ちで頑張ります。

げんきむら とそう かんりょう
元気村トイレの塗装が完了しました!!



せいそうさぎょう う お
清掃作業を請け負っているトイレが

い かせ
生き返ったかのように

きれいになりました(#^.^#)



こうようさんさく い
紅葉散策に行きました!



ゆうはり もみじやま こうてい こうよう
夕張にある紅葉山と KAKA' s の校庭で紅葉

さんさく ほっかいどう ふゆ
散策をしました。北海道はこれから冬を

むかえます!